

第3回「**知の創生と情報社会**」シンポジウム
 ~しみわたる情報技術・にじみ出す知ーいま、収穫の時!~

戦略的創造研究推進事業 個人型研究
 さきがけ 「**知の創生と情報社会**」研究領域
研究成果報告会

平成25年(2013年) 12月13日(金) 10:00~17:45 (受付開始:9:30) 参加費:無料

会場: (独)科学技術振興機構 東京本部 地下1階JSTホール



島野 美保子
 JST/東京大学生産技術研究所
 「見えないものを見る技術」



梅谷 俊治
 大阪大学 大学院
 「汎用性と性能を兼ね備えた組合せ
 最適化アルゴリズムの実現」



山際 伸一
 筑波大学 大学院
 「情報の大河よ、淀むべからず」



浜中 雅俊
 筑波大学 大学院
 「情報に秩序を与える構造化」



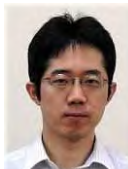
河原 吉伸
 大阪大学 産業科学研究所
 「組合せ的凸構造を用いた計算で、
 『理解』のためのデータ解析へ」



大武 美保子
 千葉大学 大学院
 「会話で拓く健康長寿社会」



大羽 成征
 京都大学 大学院
 「ビッグなスモールデータに基づく判断
 のリスク軽減のためにできること」



山崎 公俊
 信州大学 工学部
 「ロボットに布を理解させる方法」



研究総括: 中島 秀之
 公立はこだて未来大学 学長



Alastair Butler
 JST/東北大学高等教育開発推進センター
 「知識を築くための基礎」



特別講演: 田中 譲
 北海道大学大学院情報科学研究科 特任
 教授/JST CREST研究総括
 「ビッグデータ時代における
 知識フェデレーション技術」



鹿島 久嗣
 東京大学 大学院
 「『関係』が切り拓く新しい予測技術」

プログラム

研究成果発表および特別講演(詳細は裏面)

参加申し込み

当日、会場に直接お越しください

お問い合わせ先: 「知の創生と情報社会」研究領域 領域事務所

Tel: 03(3512)3538 Fax: 03(3512)3548

e-mail: query@info.jst.go.jp



主催: 独立行政法人 科学技術振興機構



第3回「知の創生と情報社会」シンポジウム

～しみわたる情報技術・にじみ出す知

～いま、収穫の時！～

戦略的創造研究推進事業 個人型研究
さががけ「知の創生と情報社会」研究領域
研究成果報告会(シンポジウム)

本「知の創生と情報社会」研究領域は、多様な、あるいは大規模なデータから、有用な情報である「知識」を生産し、社会で活用するための基盤的技術となる研究を対象としています。

大規模データを処理するための革新的な技術、統計数理科学を応用した分析・モデル化技術、実社会から得られる多様なデータを構造化・分析して知識を抽出する技術、複数のリソースから新たな知識を創出する技術などの基盤技術に加えて、獲得した知識を実社会に適用するために必要とされる、シミュレーション、データの可視化、新しい情報社会の仕組みを支える応用技術に関する研究などです。ビッグデータの基礎となる技術です。

今回、2010年10月に研究を開始した第三期生8名と2008年10月に研究を開始した5年生を含む第一期生2名の成果を発表します。「知の創生」のため基盤技術や、実社会での適用や実運用のためのアプリケーションの開発など、「情報社会」での応用を目指す課題の研究成果です。今後の研究方向を創り出す核となれるような成果であると思います。

プログラム

10:05 ご挨拶 (独)科学技術振興機構

研究成果発表-1

10:20 「見えないものを見る技術」

課題名: 大規模画像データの潜在情報抽出に基づく画像生成
島野 美保子(JST/東京大学生産技術研究所)

10:50 「情報の大河よ、淀むべからず」

課題名: 高性能ストリーム・コンピューティング環境の構築
山際 伸一(筑波大学 大学院)

11:20 「組合せ的凸構造を用いた計算で、『理解』のためのデータ解析へ」

課題名: 組合せ論的計算に基づく超高次元データからの知識発見
河原 吉伸(大阪大学 産業科学研究所)

11:50 「ビッグなスモールデータに基づく判断のリスク軽減のためにできること」

課題名: 仮説世界と物理世界の相互浸透モデリングによる知の創生
大羽 成征(京都大学 大学院)

特別講演

13:20 「ビッグデータ時代における知識フェデレーション技術」

田中 譲(北海道大学 大学院情報科学研究科
特任教授/JST CREST研究総括)

研究成果発表-2

14:25 「ロボットに布を理解させる方法」

課題名: 能動センシングによる日用柔軟物の情報知識化と
その応用

山崎 公俊(信州大学 工学部)

14:55 「知識を築くための基礎」

課題名: 自然言語テキストの高精度で頑強な意味解析と
その応用

Alastair Butler

(JST/東北大学高等教育開発推進センター)

15:25 「『関係』が切り拓く新しい予測技術」

課題名: 高精度でスケーラブルな多項関係予測の実現
鹿島 久嗣(東京大学 大学院)

研究成果発表-3

16:05 「汎用性と性能を兼ね備えた組合せ
最適化アルゴリズムの実現」

課題名: 問題構造の解析に基づく組合せ最適化アルゴリズム
の自動構成

梅谷 俊治(大阪大学 大学院)

16:35 「情報に秩序を与える構造化」

課題名: 計算論的メディア操作の形式化
浜中 雅俊(筑波大学 大学院)

17:05 「会話で拓く健康長寿社会」

課題名: 大規模会話データに基づく個別適成型認知活動支援
大武 美保子(千葉大学 大学院)



会場:(独)科学技術振興機構 東京本部 地下1階JSTホール
〒102-8666 東京都千代田区四番町5-3
サイエンスプラザ